



# 地域で取り組む ポリファーマシー



昨今高齢者に対する多剤処方（ポリファーマシー）への問題意識が高まっております。以前から地域の開業医の先生方、薬剤師の方にもご相談しておりますが、2017年2月に橋本市民病院では入院患者に対してポリファーマシー対策チームを発足させ、2018年10月の時点で57人まで介入することが出来ました。

メディアにも取り上げられ、地域住民の注目も高まっています。

反面、当チーム以外でも薬剤調整の依頼が、院内外で発生しており一部の医療者の負担になっていると伺っております。

これを機に、もう一度、地域でポリファーマシーについて、どうすればよいのか、医師・薬剤師・看護師を含めて話し合いの場が出来ればと思い、この会を企画しました。是非お気軽にご参加ください。

**場 所：**橋本市民病院 2階講堂

**日 時：**平成31年2月9日 14時～17時

**対象者：**伊都・五條地域の医師・薬剤師の皆様  
(看護師の方も参加可能です)

**参加費：**無料

**講 演：**「地域で取り組むポリファーマシー」

橋本市民病院 総合内科 副医長 橋本忠幸

※本会は、日本医師会生涯教育研修システム（1.5単位）を  
取得予定です。（CC7医療の質と安全、CC10チーム医療、CC82生活習慣）

**内 容：**

- ・ポリファーマシーについてのレクチャー
- ・ポリファーマシー対策チームの活動報告
- ・ポリファーマシー事例検討
- ・ポリファーマシー外来新設のご説明と意見交換